


款	項	目	担当部局・課名				
10	6	3	教育委員会 学校教育課				
事業名			学校給食調理場整備事業	主要事業NO, —			
事業区分		継続事業	第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 役務費 (④手数料)		910	910	0	0	100.0%
	② 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		56,000	52,353	3,647	0	93.0%
	③ 工事請負費 (①工事請負費)		990,690	30,492	960,198	0	3.0%
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		83,755	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 294,295	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		83,755	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
	83,755		0	0	62,500	0	21,255
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金						
県支出金							
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	児童・生徒に安全・安心な学校給食を安定的に提供することを目的として、令和5年度2学期から稼働予定の(仮称)三次市新学校給食調理場を建設するため、基本設計、実施設計、造成設計、鶏舎などの解体工事設計及び解体工事、受配校改修工事設計を行った。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	役務費 (④手数料)		新調理場建設場所				
	建築物確認手数料ほか 910,000円						
	委託料 (④調査測量設計監理等委託料)						
	業務内容	金額	契約業者		備考		
	敷地造成設計	10,029,800	株式会社タマルコンサルタント		通次繰越		
	鶏舎等解体工事設計	1,386,000	有限会社アイ設計コンサルタント		通次繰越		
	受配校改修工事設計	3,971,000	有限会社永井一級建築士事務所ほか		通次繰越		
新調理場 基本設計・実施設計	36,466,100	大旗連合建築設計株式会社					
選挙管理委員会倉庫建築設計	499,400	佐伯建築設計事務所					
別添資料等 無 (事業一覧等)	工事内容		金額	請負業者		備考	
	解体工事		22,968,000	土井建材有限会社			
	選挙管理委員会倉庫建築工事		7,524,000	株式会社藤井工務店			
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	基本設計、実施設計、造成設計、鶏舎などの解体工事設計及び解体工事、受配校改修工事設計を行い、敷地造成工事及び(仮称)三次市新学校給食調理場建設工事に着手することができた。令和5年度2学期からの稼働をめざしている。						

款	項	目	担当部局・課名		教育委員会 学校教育課	
10	6	3	事業名		調理場施設設備等整備事業	主要事業NO, —
事業区分		継続事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費 (①工事請負費)			7,118	7,071	0
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		7,071	決算に関する説明書
	9月補正 ○	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁 292,293
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		7,071	該当/頁
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	7,071	0	0	0	0	7,071
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金					
	県支出金					
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に) 児童・生徒に安全・安心な給食を提供するため、学校給食共同調理場等の施設修繕を行った。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 (①工事請負費)					
	工事名		金額	請負業者	備考	
君田学校給食共同調理場 浄化槽取替工事		2,420,000	三次電工株式会社			
吉舎学校給食共同調理場 プレハブ冷凍庫内外機交換工事		1,199,000	有限会社総合厨房設計			
布野学校給食共同調理場 給湯設備工事		1,078,000	有限会社ウエムラ設備			
その他施設修繕工事		2,373,800				
合計		7,070,800				
						
別添資料等 無 (事業一覧等) 君田学校給食共同調理場 浄化槽取替工事						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか 学校給食共同調理場等の施設修繕を行い、児童・生徒に安全・安心な給食を提供することができた。						

款	項	目	担当部局・課名		教育委員会 学校教育課			
10	1	3						
事業名			学校施設整備事業			主要事業NO,	—	
事業区分		継続事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」				
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費 (①工事請負費)			168,776	78,830	60,766	29,180	47.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		78,830	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 266,267	
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		78,830	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		工事内容を精査した結果、削減できたため。 半導体不足の影響により、設備 (エレベーター等) の部品の納期が見込めなかったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	78,830	14,157	0	29,400	0	35,273		
	財源区分						補助金・負担金・交付金等の名称	
	国庫支出金	学校施設環境改善交付金						
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	特別な配慮が必要な児童・生徒が学習する通級学級及び特別支援学級の新設に係る教室整備をはじめ、多数の施設整備を進め、各学校の学習環境の整備を行った。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 (①工事請負費)							
	工 事 名		金 額	請 負 業 者		備 考		
	三次小学校変圧器取替工事		4,059,000	有限会社ムカイハマ				
	八次小学校 トイレ改修工事 (I期)		25,841,000	品川鋼材株式会社		繰越明許		
	みらさか学園 体験広場等整備工事		11,312,400	下森興業有限会社		繰越明許・現年		
	三次中学校 第二理科室空調機設置工事 (特別支援教室整備事業)		2,178,000	有限会社ムカイハマ		繰越明許		
	その他施設修繕工事		35,439,910					
	合 計		78,830,310					
別添資料等	無							
(事業一覧等)	 八次小学校 トイレ改修工事 (I期)		 みらさか学園 体験広場等整備工事					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	児童・生徒が、安全・安心な環境で学習することのできる学校施設を整備することができた。							

款	項	目	担当部局・課名		教育委員会 文化と学びの課	
10	1	3				
事業名			高校生地域活動支援事業			主要事業NO,
事業区分		新規事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))			1,800	407	
	②					1,393
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		407	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 266・267
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		407	該当/頁
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		新型コロナウイルス感染症の影響により、各団体において予定していた事業の中止や縮小して行われたため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	407	0	0	0	0	407
令和3年度 特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	高校生が取り組む地域振興や地域貢献活動など、高等学校が行う郷土に愛着と誇りを持つ人材の育成に資する事業や学習活動等を支援することで、地域に開かれた高等学校を推進する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))</p> <p>○高校生地域活動支援事業補助金 406,525円 (事業実績高等学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県立三次青陵高等学校 足踏み式消毒液スタンド・飛沫防止ボード作成, プログラミング教室開催, 生徒探究発表事業 ・広島県立日影館高等学校 地域清掃・草刈り活動, 人形劇開催 					
別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>高校生が取り組む地域振興または地域貢献に関する活動を支援することにより、郷土に愛着と誇りを持つ人材育成につながった。</p> <p>令和3年度から「魅力ある高校づくり支援事業」を見直し本事業となったが、対象となる事業内容についての相談もあるため、本事業がより効果的に活用できるよう、丁寧な周知説明を行う必要がある。</p>					

款	項	目	担当部局・課名		
10	1	3	教育委員会 文化と学びの課		
事業名			広島県立三次青陵高等学校創立100周年記念事業補助金	主要事業NO,	
事業区分	新規事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		2,500	2,500	
	②				
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 2,500 決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 → 0 該当/頁 266・267		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 2,500 該当/頁		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和3年度 特定財源 内訳	2,500	0	0	0	2,500
	財源区分 補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金				
	県支出金				
負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	広島県立三次青陵高等学校創立100周年記念行事に対する補助 ※当初は令和2年度開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度に延期して開催				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) 広島県立三次青陵高等学校創立100周年記念事業 2,500,000円 ○記念式典 開催日 令和3年11月21日 (日) 開催場所 広島県立三次青陵高等学校 体育館 ○記念誌発行 令和4年3月発行 300部				
	別添資料等 無 (事業一覧等)				
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	創立100周年事業の実施により、地域に密着した高等学校として、学校・PTA・同窓会が一丸となって一層努力し、地域に愛され必要とされる魅力ある学校づくりを目指す事業となった。				

款	項	目	担当部局・課名	教育委員会事務局文化と学びの課		
10	5	1				
事業名			地域学校協働活動推進事業		主要事業NO,	
事業区分		新規事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報償費 (①委員等謝礼)			269	16	253
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		16	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁 276,277
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		16	該当/頁
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	16	0	0	0	0	16
	財源区分					
	国庫支出金					
	県支出金					
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域とともにある学校づくり「コミュニティ・スクール」を市内全中学校区への設置するため、学校と地域をつなぐ役割として、地域学校協働活動推進員を配置する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>報償費 (①委員等謝礼)</p> <p>全中学校区への配置を目標に、令和3年度はモデル学区として進めている三次中学校区に1名委嘱。 報償費 1,000円/時間</p>					
別添資料等	無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	学校と地域をつなぐ役割として、地域学校協働活動推進員を配置したことにより、学校と地域のつながりを作ることができた。					

款	項	目	担当部局・課名		
10	5	5	教育委員会事務局文化と学びの課		
事業名			子ども文化芸術ふれあい事業	主要事業NO,	
事業区分	継続事業		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		6,133	493	
	②				
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 493		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 493		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			新型コロナウイルス感染症の影響で、きらきらコンサートや広島交響楽団オーケストラ音楽教室の開催が中止となったため。		
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	493	0	0	0	493
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
負担金等その他	スポーツ・文化みよし夢基金				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次の未来を担う子どもたちが芸術作品への関心を高め、奥田元宋・小由女美術館や本物の芸術を身近なものに感じ、豊かな感性を育む活動の一環として事業を実施し、小・中学生が芸術に触れあうことにより、情操を高めることに寄与することを目的とする。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) ・小・中学生芸術鑑賞事業 市内美術館等の見学鑑賞 264人 (7校) 実施場所：奥田元宋・小由女美術館外				
別添資料等 無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	子どもたちに本物の芸術文化に触れる機会と発表の場を提供した。令和3年度もコロナ禍において事業実施が非常に困難であったが、状況に即した実施可能な事業を実施し、本物の芸術を身近なものに感じ、豊かな感性を育むことができた。				

款	項	目	担当部局・課名			
10	5	5	教育委員会事務局文化と学びの課			
事業名			真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業	主要事業NO,		
事業区分		継続事業	第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」			
節名称				予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 備品購入費 (③その他備品購入費)			3,000	2,715	
	② 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))			7,000	4,261	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		6,976	
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		6,976	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		新型コロナウイルス感染症の影響などから、三次市真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金への申請が見込みよりも少なかったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	6,976	0	0	0	6,976	0
	財源区分					
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他 真田一幸スポーツ・文化子ども育成基金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市内の概ね18歳以下の子どもを対象としたスポーツ・文化の振興及び育成を図るため、スポーツや文化活動で使用する用具の購入及びスポーツ・文化活動に自主的に取り組む団体に対して、三次市真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金を交付する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	備品購入費 (③その他備品購入費) 真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業用具 2,715千円 ・みよし運動公園 バックネット, ダイヤモンドカバー ・三和総合運動公園 スコアボード					
	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) 真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金 4,261千円 ・団体運営 46件 3,629千円 ・大会等開催 8件 632千円					
別添資料等	無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	スポーツや文化活動で使用する用具の購入やスポーツ・文化活動に自主的に取り組む団体に対して補助金を交付することで、活動の場の充実を図るとともに、団体の活動を支援することで、子どもを対象としたスポーツ・文化の振興及び育成を図ることができた。					



款	項	目	担当部局・課名					
10	5	5	教育委員会事務局文化と学びの課					
事業名			奥田元宋・小由女美術館リニューアル事業	主要事業NO,				
事業区分		継続事業	第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」					
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)			10,765	8,243		2,522	77.0%
	② 工事請負費 (①工事請負費)			105,666	102,395		3,271	97.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		110,638	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 286,287		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		110,638	該当/頁		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札残による。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	110,638	0	0	109,300	0	1,338		
		補助金・負担金・交付金等の名称						
		国庫支出金						
		県支出金						
		負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	企画展示室の照明改修工事 (LED化) 及び工事監理業務 空調設備改修工事設計業務							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 奥田元宋・小由女美術館 (二期) 照明改修工事監理業務 1,925千円 奥田元宋・小由女美術館空調設備改修工事設計業務 6,318千円							
	工事請負費 (①工事請負費) 奥田元宋・小由女美術館 (二期) 照明改修工事 102,395千円							
別添資料等 無 (事業一覧等)	1階企画展示室		2階市民ギャラリー		3階多目的室			
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	企画展示室の照明設備を大きくリニューアルし、これまで以上に、企画展ごとの特徴を活かした、作品が映える空間となりました。また、生産中止となっている機器への対応が行えた。 収蔵品・常設展示品はもとより、企画展において他館等からの作品借用の条件としても、空調設備による適切な管理が求められている中、老朽化などから故障も頻発し、美術館の運営にも支障をきたしている空調設備改修工事の設計業務を行ったことで、計画的な事業実施が行えた。							



款	項	目	担当部局・課名		教育委員会事務局文化と学びの課	
10	5	5	事業名		奥田小由女文化勲章受章記念 奥田元宋・小由女二人展（仮称）	主要事業NO,
事業区分		継続事業（拡充）		第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))			5,200	5,200	0
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		5,200	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁 286,287
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		5,200	該当/頁
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	5,200	0	0	0	0	5,200
財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
国庫支出金						
県支出金						
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次市名誉市民である奥田小由女氏の文化勲章受章を記念して令和4年度開催する記念展の準備年度として、奥田元宋、奥田小由女の出品作品の選定や会場デザイン、印刷物の作成等を行った。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))					
	費目	補助金充当額	内容			
	謝金	200,000	筆耕料及び監修料			
	旅費	625,680	出品交渉, 調査, 協議			
	消耗品費	68,636	展示用消耗品			
	印刷製本費	2,398,000	ポスター, チラシ印刷他			
	通信運搬費	10,373	郵送料他			
	広告宣伝費	275,000	広告掲載			
	委託料	1,613,401	会場デザイン, データ作成等			
	賃借料	8,910	作品ポジフィルム借用他			
出来る限り, 空きスペースに画像を貼付するなど事業実施状況等を視覚的に示してください。 【奥田小由女展 ポスター】						
円単位で記入してください。(半角数字)						
別添資料等	無					
(事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	三次市名誉市民である奥田小由女氏の文化勲章受章記念展の準備を行った。制度が始まって以来初めてとなる夫妻それぞれ文化勲章を受章したこと, その二人は自然豊かな本市で育ったことを伝え, 広く市民に誇りの醸成を行うことを目的に展覧会を開催することとし, 二人の作品の魅力を存分に紹介するとともに, 人柄をも掘り下げた魅力を伝える図録の作成準備や, 広報用印刷物の作成, PRなどを行った。					



款	項	目	担当部局・課名				
10	5	4	教育委員会事務局文化と学びの課				
事業名			史跡寺町廃寺跡整備事業	主要事業NO,			
事業区分		継続事業	第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報償費 (①委員等謝礼)		769	672	0	97	87.0%
	② 給料 (③会計年度任用職給)		933	778	0	155	83.0%
	③ 需用費 (①消耗品費)		237	237	0	0	100.0%
	④ 需用費 (④印刷製本費)		1,738	1,737	0	1	100.0%
	⑤ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		5,347	4,524	0	823	85.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		7,948	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		763	該当/頁 207,208	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		8,711	該当/頁 209,210	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
	8,711		4,355	0	0	0	4,356
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金		国宝重要文化財等保存整備費補助金 (市内遺跡発掘調査等事業)				
県支出金							
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			史跡寺町廃寺跡について、その保存と活用にむけた整備事業の基礎資料とするため、8次にわたる発掘調査の成果をとりまとめた『史跡寺町廃寺跡-推定三谷寺跡第1～8次発掘調査総括報告書-』を刊行した。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	報償費 (①委員等謝礼)		→ 内容：三次市史跡寺町廃寺跡発掘調査検討委員会の委員謝礼 (外部有識者など), 年間5回 (4・7・11・1・3月)				
	給料 (③会計年度任用職給)		→ 内容：出土品の収納作業に係る整理作業員 (155,500円×2ヶ月×2人, 155,500円×1ヶ月×1人)				
	需用費 (①消耗品費)		→ 報告書掲載資料の収納用コンテナ, 図面ファイル など				
	需用費 (④印刷製本費)		・『史跡寺町廃寺跡-推定三谷寺跡第1～8次発掘調査総括報告書-』印刷製本業務 1,736,900円 → 内容：部数300部 (全国の地方自治体及び調査指導者等に配布), 業者：株式会社菁文社				
委託料 (①業務委託料 (物件費))		・発掘調査報告書作成 (製図作業等) 支援業務 1,958,000円 → 内容：報告書図面のデジタルトレース, 業者：株式会社上智 ・発掘調査報告書作成 (編集作業等) 支援業務 2,549,800円					
別添資料等		→ 内容：編集及び写真撮影等, 業者：株式会社イビソク					
無		・出土品 (鉄器) 放射線透過写真撮影業務 15,400円					
(事業一覧等)		→ 内容：鉄器の状態調査, 業者：株式会社ウィズソル					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			史跡寺町廃寺跡の保存と活用に向けて、平成30年度から本格的な整備事業に着手している。今後の史跡整備にむけた基礎資料とするため、まずは歴史的・文化的価値をまとめた総括報告書の刊行について文化庁から指導を受けており、令和3年度は、8次にわたる発掘調査の成果を報告書として整理し刊行した。本書の刊行をもって、これまでの調査成果が広く一般に公開されるとともに、整備に向けた基礎資料としての活用、また日本古代史の研究資料としての活用が期待される。				



【発掘調査検討委員会】

【発掘調査総括報告書】

款	項	目	担当部局・課名			
10	5	4	教育委員会事務局文化と学びの課			
事業名			重要文化財幡山家住宅保存修理事業（繰越明許分）	主要事業NO,		
事業区分		継続事業	第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費（①工事請負費）		38,973	38,930	0	
	② 委託料（④調査測量設計監理委託料）		3,321	3,318	0	
	③ 需用費（④印刷製本費）		31	30	0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		42,278	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		42,278	
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
	42,278		27,480	0	13,300	1,498
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金		国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（重要文化財幡山家住宅建造物保存修理事業）			
県支出金						
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			灰塚ダム建設に伴い、現在地に移築復原修理を行ってから20年以上が経過した重要文化財幡山家住宅について、保存し後世に継承するため、屋根葺替や小修理（土間たたきなど）を行いました。			
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等			<p>工事請負費（①工事請負費） → 内容：令和2年度から修理工事を行い、令和3年度に完成した。</p> <p>委託料（④調査測量設計監理委託料） → 内容：令和2年度から継続の修理工事に係る、設計及び工事監理業務。</p> <p>需用費（④印刷製本費） → 保存修理事業を広く伝えるため、修理過程などを掲載したパンフレットを作成し、配布した。</p> <p>総事業費：67,850千円（令和2～3年度）</p>			
別添資料等 無 (事業一覧等)			 <p>修復後の幡山家住宅</p>			
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どの ような成果や効果も たらしたのか			<p>重要文化財幡山家住宅は、江戸時代中期に建てられたと考えられており、構造など古い形式で建てられており、また後世の改変も少なく、この地域の特徴を示すということから昭和53年に重要文化財として国の指定を受けています。</p> <p>今回の修理に際し、見学会等により、建造物のことや修理がどのようなものであるか、地域住民をはじめとして、全国から関心を受けることができた。これからも、文化財を保存し、後世に継承するとともに、事業期間に得られた資料をもとに、今後も文化財を広く一般への周知をすすめる。</p>			

款	項	目	担当部局・課名				
10	5	2	教育委員会 文化と学びの課				
事業名			布野生涯学習センター周辺整備事業	主要事業NO,			
事業区分		継続事業	第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額		
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費 (工事請負費)		10,000	9,555	0		
	②				0		
	③				0		
	④				0		
	⑤				0		
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		9,555		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		9,555		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳			一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他
	9,555		0	0	9,500	0	55
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金						
県支出金							
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	布野生涯学習センターを住民が利用しやすい施設とするため、敷地内未舗装箇所の舗装整備や外周フェンスのリフレッシュ 工事を行い、生涯学習センター機能の充実を図った。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 (工事請負費) 9,555,700円 請負事業者：品川鋼材株式会社 未舗装箇所の舗装整備や駐輪場移設、外周フェンスのリフレッシュ工事等を行った。						
							
別添資料等	無						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	平成30年度～令和2年度に実施した布野生涯学習センター空調設備更新やトイレ洋式化やなどの施設整備に続き、住 民がより利用しやすい施設とするため、令和3年度は舗装整備や外周フェンス更新等の周辺整備を行い、施設の長寿命 化・施設機能の充実を図ることができた。						